

アジア社債ファンド Aコース（為替ヘッジあり）

運用報告書（全体版）

第156期（決算日 2025年11月17日）第158期（決算日 2026年1月15日）第160期（決算日 2026年3月16日）
第157期（決算日 2025年12月15日）第159期（決算日 2026年2月16日）第161期（決算日 2026年4月15日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

「アジア社債ファンド Aコース（為替ヘッジあり）」は、2026年4月15日に第161期の決算を行ないましたので、第156期から第161期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	2012年11月21日から2027年10月15日までです。
運用方針	主として、日本を除くアジアの社債を主要投資対象とする投資信託証券（投資信託または外国投資信託の受益証券（振替投資信託受益権を含みます。）および投資法人または外国投資法人の投資証券をいいます。）の一部、またはすべてに投資を行ない、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	「アジア・コーポレート・ボンド・ファンド クラスA（JPYヘッジド・ユニット）」受益証券 「マネー・アカウンツ・マザーファンド」受益証券 上記の投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券、短期社債等、コマーシャル・ペーパーおよび指定金銭信託以外の有価証券への直接投資は行ないません。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	第1計算期は収益分配を行ないません。第2計算期以降、毎決算時、原則として基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。

アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
www.amova-am.com

<641871>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			JPモルガン アジア・クレジット・インデックス(仕債、円ベース、円ヘッジ)		債 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 分 配 金	期 騰 落 率	(参考指数)	期 騰 落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
132期(2023年11月15日)	3,931	30	0.5	110.56	0.1	—	98.5	2,476
133期(2023年12月15日)	4,026	30	3.2	114.11	3.2	—	98.4	2,504
134期(2024年1月15日)	4,012	30	0.4	114.73	0.5	—	98.6	2,482
135期(2024年2月15日)	3,974	30	△0.2	114.33	△0.4	—	98.4	2,449
136期(2024年3月15日)	3,965	30	0.5	115.19	0.7	—	98.5	2,415
137期(2024年4月15日)	3,917	30	△0.5	114.27	△0.8	—	98.1	2,361
138期(2024年5月15日)	3,894	30	0.2	114.77	0.4	0.1	98.5	2,329
139期(2024年6月17日)	3,898	30	0.9	116.03	1.1	0.1	98.1	2,310
140期(2024年7月16日)	3,879	30	0.3	116.43	0.3	0.1	98.6	2,274
141期(2024年8月15日)	3,876	30	0.7	117.52	0.9	0.1	98.4	2,267
142期(2024年9月17日)	3,862	30	0.4	118.27	0.6	0.1	98.5	2,241
143期(2024年10月15日)	3,839	30	0.2	117.91	△0.3	0.1	98.5	2,220
144期(2024年11月15日)	3,783	30	△0.7	117.02	△0.8	0.1	98.5	2,168
145期(2024年12月16日)	3,744	30	△0.2	117.19	0.1	0.1	98.5	2,138
146期(2025年1月15日)	3,654	30	△1.6	115.56	△1.4	0.1	98.5	2,064
147期(2025年2月17日)	3,646	30	0.6	116.78	1.1	0.1	98.5	2,012
148期(2025年3月17日)	3,640	30	0.7	117.96	1.0	0.1	98.5	1,973
149期(2025年4月15日)	3,522	30	△2.4	115.70	△1.9	0.1	98.3	1,905
150期(2025年5月15日)	3,541	30	1.4	116.99	1.1	0.1	98.5	1,901
151期(2025年6月16日)	3,530	30	0.5	117.55	0.5	0.1	98.5	1,877
152期(2025年7月15日)	3,514	30	0.4	117.84	0.3	0.1	98.3	1,866
153期(2025年8月15日)	3,526	30	1.2	119.39	1.3	0.1	98.5	1,829
154期(2025年9月16日)	3,528	30	0.9	120.39	0.8	0.1	98.6	1,819
155期(2025年10月15日)	3,501	30	0.1	120.84	0.4	0.1	98.5	1,778
156期(2025年11月17日)	3,469	30	△0.1	120.73	△0.1	0.1	98.1	1,728
157期(2025年12月15日)	3,435	30	△0.1	120.54	△0.2	0.1	98.6	1,692
158期(2026年1月15日)	3,418	30	0.4	120.95	0.3	0.1	98.1	1,652
159期(2026年2月16日)	3,409	30	0.6	121.63	0.6	0.1	98.5	1,608
160期(2026年3月16日)	3,335	30	△1.3	120.62	△0.8	0.1	98.3	1,558
161期(2026年4月15日)	3,310	30	0.1	120.70	0.1	0.1	98.6	1,519

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 参考指数は、JPモルガン アジア・クレジット・インデックス(米ドルベース)を対円でヘッジし、円換算したものです。なお、設定時を100として2026年4月15日現在知りえた情報に基づいて指数化しています。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準価額		JPモルガン アジア・クレジット・インデックス(社債、円ベース、円ヘッジ) (参考指数)		債券組入比率	投資信託組入比率
		騰落率	騰落率	騰落率	騰落率		
第156期	(期首) 2025年10月15日	円 3,501	% -	120.84	% -	% 0.1	% 98.5
	10月末	3,507	0.2	120.95	0.1	0.1	98.5
	(期末) 2025年11月17日	3,499	△0.1	120.73	△0.1	0.1	98.1
第157期	(期首) 2025年11月17日	3,469	-	120.73	-	0.1	98.1
	11月末	3,473	0.1	120.96	0.2	0.1	98.5
	(期末) 2025年12月15日	3,465	△0.1	120.54	△0.2	0.1	98.6
第158期	(期首) 2025年12月15日	3,435	-	120.54	-	0.1	98.6
	12月末	3,439	0.1	120.78	0.2	0.1	98.6
	(期末) 2026年1月15日	3,448	0.4	120.95	0.3	0.1	98.1
第159期	(期首) 2026年1月15日	3,418	-	120.95	-	0.1	98.1
	1月末	3,424	0.2	121.11	0.1	0.1	98.6
	(期末) 2026年2月16日	3,439	0.6	121.63	0.6	0.1	98.5
第160期	(期首) 2026年2月16日	3,409	-	121.63	-	0.1	98.5
	2月末	3,413	0.1	121.88	0.2	0.1	98.1
	(期末) 2026年3月16日	3,365	△1.3	120.62	△0.8	0.1	98.3
第161期	(期首) 2026年3月16日	3,335	-	120.62	-	0.1	98.3
	3月末	3,300	△1.0	119.67	△0.8	0.1	98.5
	(期末) 2026年4月15日	3,340	0.1	120.70	0.1	0.1	98.6

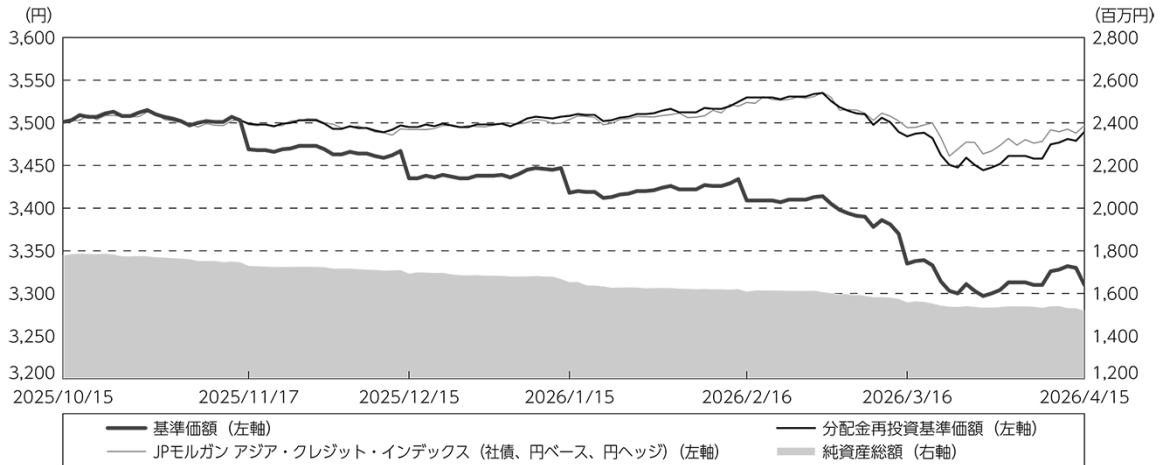
(注) 期末の基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

○運用経過

(2025年10月16日～2026年4月15日)

作成期間中の基準価額等の推移



第156期首：3,501円

第161期末：3,310円 (既払分配金(税込み)：180円)

騰落率：△ 0.3% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額およびJPモルガン アジア・クレジット・インデックス(社債、円ベース、円ヘッジ)は、作成期首(2025年10月15日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) JPモルガン アジア・クレジット・インデックス(社債、円ベース、円ヘッジ)は当ファンドの参考指数です。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、日本を除くアジアの社債を主要投資対象とする投資信託証券に投資を行ない、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行なっております。実質外貨建資産については、為替変動リスクの低減を図るため、原則として為替ヘッジを行なっております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・米中間の貿易関係の改善や、中国の対象を絞った景気刺激策が、期間の前半においてアジア社債の信用スプレッド(利回り格差)縮小を後押ししたこと。

<値下がり要因>

- ・原油価格の上昇がインフレや需要に及ぼす影響への懸念が強まり、期間の終わりにかけてアジア社債の信用スプレッドが大きく拡大したこと。

投資環境

（債券市況）

当期間、アジア社債の信用スプレッドは、米中貿易関係の改善、米国連邦準備制度理事会（FRB）の金融緩和、中国の対象を絞った景気刺激策などが信用スプレッドの縮小圧力となった一方、米国の関税引き上げ懸念や、中東情勢の緊迫化を背景としたリスク回避などが拡大圧力となり、激しく変動しました。

期間の初めは、トランプ米大統領と習近平中国国家主席が会談し、米国が一部の対中関税の撤回に合意したほか、中国もフェンタニル関連の化学物質の輸出管理強化、米国産大豆の購入再開、レアアースの供給継続を表明しました。その後は、中国不動産セクターにおける資金繰り懸念や、韓国の保険セクターにおける悪材料、中国の景気減速の兆候が重なり、投資家心理が一時的に悪化しました。2025年末にかけては、中国の中央経済工作会議において2026年に国内需要を重視する政策方針が示されましたが、景気刺激策については慎重な姿勢が示されました。新規供給が限定的だったことに加えて、香港の保険会社の信用格付け引き上げや市場参加者の減少が、信用スプレッドの縮小につながりました。

2026年初めは、中国が対象を絞った追加刺激策を発表したことや、中国当局が不動産大手に対して定めた財務指針「三道紅線（3つのレッドライン）」を緩和し、銀行に特定の不動産融資を延長することを許可したとの報道により、市場心理が下支えされました。香港の不動産関連銘柄は、深刻な経営難にある大手不動産開発企業が複数の潜在投資家から出資の打診を受けたとの報道が追い風となりました。インドのクレジット市場では、格付け会社が新興財閥グループ関連企業の格付け見通しを引き上げたことが下支え要因になりました。一方、インドネシアのクレジット市場では、ソブリンリスクへの懸念に加えて、指数算出会社が同国株式をフロンティア市場に格下げる可能性を警告したことから、信用スプレッドが拡大しました。2月には、リスク回避姿勢の強まりと米国国債価格の上昇を背景に、信用スプレッドは拡大に転じました。大規模クラウド事業者（ハイパースケーラー）の投資支出や、ソフトウェア企業におけるAI（人工知能）導入の影響をめぐる懸念が、リスク資産の急落を引き起こしました。さらに、米国連邦最高裁判所が国際緊急経済権限法（IEEPA）に基づきトランプ米大統領が導入した関税を無効とする判断を下したことを受けて、米政権が世界各国・地域からの輸入品に対する関税を引き上げる計画を発表したことが、リスク資産の下落を一段と助長しました。インドネシアのクレジット市場は、格付け会社が同国の信用格付け見通しを引き下げたことを受けて、さらなる下押し圧力に直面しました。一方、インドのクレジット市場は、米印間の貿易協定により関税率が引き下げられ、ロシア産原油の輸入に関連する制裁的な追加関税が撤廃されたことが追い風となりました。その後は、中東情勢の緊迫化と原油価格の上昇を背景に、世界の債券やリスク資産が幅広く売られました。

当期間の米国国債利回りは、同様に変動の激しい展開となりました。期間の初め、FRBは0.25%の利下げを実施しましたが、パウエルFRB議長のタカ派（景気に対して強気）的な発言を受けて緩和期待は抑制され、米国国債利回りは上昇（債券価格は下落）しました。その後は、米国政府機関の閉鎖と経済指標の公表遅延により、政策の不透明感が残る中、米国国債利回りは概ね横ばいで推移しました。その後は、経済指標が軟調だったことから2025年12月の追加利下げ期待が高まりましたが、12月初めには、主要中央銀行からの一連のタカ派的な発信を受けて、世界的に債券売りが強まるなか、米国国債利回りは再び上昇しました。12月半ば、FRBは0.25%の追加利下げを実施しました。

2026年初めは、日本の財政見通しへの懸念を受けて日本の超長期国債が急落するなか、米国国債利回りが急

上昇し、その波及で世界的に債券利回りが上昇しました。2月には、インフレ圧力の緩和と、米国連邦最高裁判所の判決を受けたリスク回避姿勢の強まりを背景に、米回国債利回りが低下（債券価格は上昇）しました。しかし、米回国債利回りの低下は長続きせず、3月には再び急上昇しました。中東における紛争の行方やホルムズ海峡の通航再開時期をめぐる不透明感が続いたことから、世界の債券に対する売り圧力は期間末まで持続しました。FRBは1月と3月の会合で政策金利を据え置き、3月には地政学的要因による不確実性の高まりを認識しつつも、比較的前向きな成長見通しを維持しました。

（国内短期金利市況）

無担保コール翌日物金利は、期間の初めの0.48%近辺から、2025年12月の日銀金融政策決定会合において追加利上げが決定されたことなどを受けて、0.73%近辺で期間末を迎えました。

国庫短期証券（TB）3カ月物金利は、期間の初めの0.43%近辺から、日銀による利上げなどを受けて、0.77%近辺で期間末を迎えました。

当ファンドのポートフォリオ

（当ファンド）

当ファンドは、収益性を追求するため、「アジア・コーポレート・ボンド・ファンド クラスA（JPYヘッジド・ユニット）」受益証券を高位に組み入れ、「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券への投資を抑制しました。

（アジア・コーポレート・ボンド・ファンド クラスA（JPYヘッジド・ユニット））

当期間、参考指数との相対比較では、アロケーション要因と銘柄選択要因の両方がプラスに寄与した一方、イールドカーブ（利回り曲線）要因がマイナスに影響しました。インド、モンゴルのハイイールド債の組入比率を高めとしたことや、中国の投資適格債の組入比率を低めとしたことがプラスに寄与しました。また、インドのハイイールド債、タイの投資適格債における銘柄選択もプラスに寄与しました。

外貨建資産については、為替変動リスクの低減を図るため、原則として為替ヘッジを行ないました。

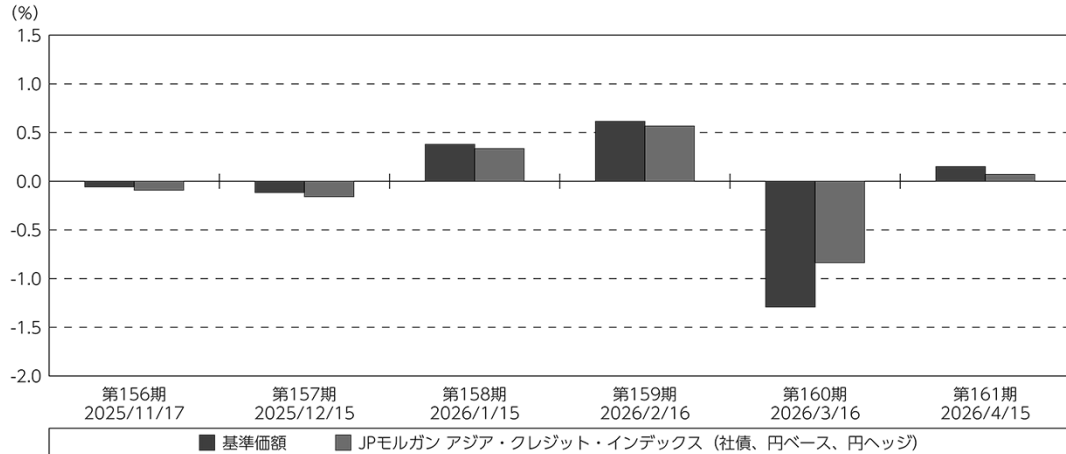
（マネー・アカウント・マザーファンド）

運用の基本方針に従い、国債の購入や現先取引、コールローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。
グラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率です。

基準価額と参考指数の対比 (期別騰落率)



(注) 基準価額の騰落率は分配金(税込み)込みです。

(注) JPモルガン アジア・クレジット・インデックス (社債、円ベース、円ヘッジ) は当ファンドの参考指数です。

分配金

分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第156期	第157期	第158期	第159期	第160期	第161期
	2025年10月16日～ 2025年11月17日	2025年11月18日～ 2025年12月15日	2025年12月16日～ 2026年1月15日	2026年1月16日～ 2026年2月16日	2026年2月17日～ 2026年3月16日	2026年3月17日～ 2026年4月15日
当期分配金 (対基準価額比率)	30 0.857%	30 0.866%	30 0.870%	30 0.872%	30 0.892%	30 0.898%
当期の収益	30	30	30	30	30	30
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	2,099	2,112	2,124	2,136	2,149	2,162

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

（当ファンド）

引き続き、「アジア・コーポレート・ボンド・ファンド クラスA（JPYヘッジド・ユニット）」受益証券を原則として高位に組み入れ、「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券への投資を抑制する方針です。

（アジア・コーポレート・ボンド・ファンド クラスA（JPYヘッジド・ユニット））

当ファンドでは、アジアの社債市場に対しては慎重ながらも前向きな見方を維持しており、2026年も堅調なリターンが得られると予想しています。基本シナリオとしては、中東での紛争があと数週間続き、その後はホルムズ海峡を通過する海上輸送が徐々に正常化すると想定していますが、その時期については大きな不確実性があります。石油純輸入国を中心にファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）をめぐる下方リスクは高まっていますが、多くの国がもともと健全な経済基盤を有しており、それが一定の緩衝材となっています。また、アジア諸国の政府は石油の備蓄を温存するための緊急対策を講じています。アジアの企業や銀行は業績悪化に直面する可能性が高いものの、引き続き強固な財務基盤によってその影響は緩和されるとみられます。アジアの健全なファンダメンタルズと高水準のオールイン利回りが、信用スプレッドの大幅な拡大を抑える要因となると期待されます。

外貨建資産については、為替変動リスクの低減を図るため、原則として為替ヘッジを行いません。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

（マネー・アカウント・マザーファンド）

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主な投資対象は原則として、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コールローンや金銭信託などに投資することもあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年10月16日～2026年4月15日)

項 目	第156期～第161期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	17	0.510	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(3)	(0.082)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(14)	(0.411)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.016)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	2	0.050	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷 費 用 等)	(2)	(0.048)	印刷費用等は、法定開示資料の印刷に係る費用など
合 計	19	0.560	
作成期間の平均基準価額は、3,426円です。			

(注) 作成期間の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

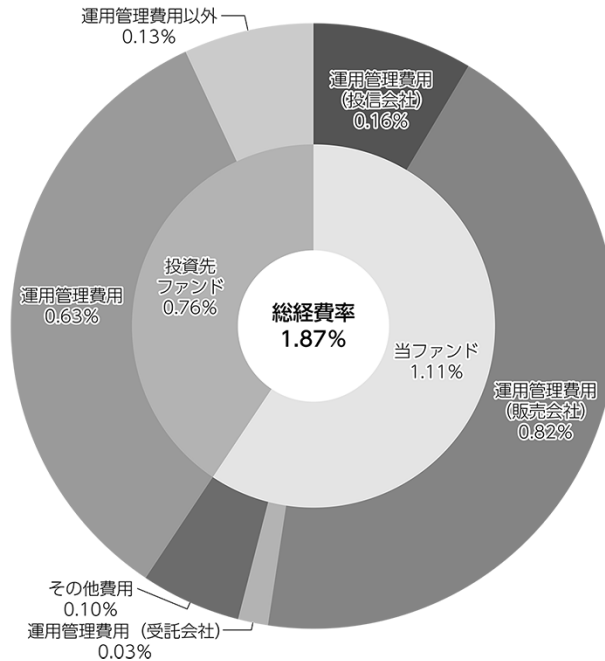
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注) この他にファンドが投資対象とする投資先においても信託報酬等が発生する場合があります。

（参考情報）

○総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.87%です。



(単位:%)

総経費率(①+②+③)	1.87
①当ファンドの費用の比率	1.11
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.63
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.13

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 「その他費用」には保管費用が含まれる場合があります。なお、「その他費用」の内訳は「1万口当たりの費用明細」にてご確認いただけますが、期中の費用の総額と年率換算した値は一致しないことがあります。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年10月16日～2026年4月15日)

投資信託証券

銘柄		第156期～第161期			
		買付		売却	
		口数	金額	口数	金額
国内	アジア・コーポレート・ボンド・ファンドクラスA (JPYヘッジド・ユニット)	千口 298,935	千円 65,612	千口 864,054	千円 191,043

(注) 金額は受け渡し代金。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄		第156期～第161期			
		設定		解約	
		口数	金額	口数	金額
	マネー・アカウント・マザーファンド	千口 5	千円 5	千口 272	千円 274

○利害関係人との取引状況等

(2025年10月16日～2026年4月15日)

利害関係人との取引状況

<アジア社債ファンド Aコース（為替ヘッジあり）>

区分	第156期～第161期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$ %	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$ %
投資信託証券	百万円 65	百万円 65	100.0	百万円 191	百万円 191	100.0

<マネー・アカウント・マザーファンド>

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友信託銀行株式会社です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況（2025年10月16日～2026年4月15日）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2025年10月16日～2026年4月15日）

該当事項はございません。

○組入資産の明細

（2026年4月15日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	第155期末	第161期末		
		口数	口数	評価額	比率
		千口	千口	千円	%
アジア・コーポレート・ボンド・ファンドクラスA（JPYヘッジド・ユニット）		7,669,196	7,104,077	1,498,249	98.6
合	計	7,669,196	7,104,077	1,498,249	98.6

（注）比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

親投資信託残高

銘	柄	第155期末	第161期末	
		口数	口数	評価額
		千口	千口	千円
マネー・アカウント・マザーファンド		1,774	1,507	1,520

（注）親投資信託の2026年4月15日現在の受益権総口数は、439,755千口です。

○投資信託財産の構成

（2026年4月15日現在）

項	目	第161期末	
		評価額	比率
		千円	%
投資信託受益証券		1,498,249	96.8
マネー・アカウント・マザーファンド		1,520	0.1
コール・ローン等、その他		48,731	3.1
投資信託財産総額		1,548,500	100.0

（注）比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第156期末	第157期末	第158期末	第159期末	第160期末	第161期末
	2025年11月17日現在	2025年12月15日現在	2026年1月15日現在	2026年2月16日現在	2026年3月16日現在	2026年4月15日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	1,753,013,313	1,713,674,229	1,683,782,237	1,647,259,233	1,578,569,989	1,548,500,942
コール・ローン等	47,288,105	43,659,332	26,095,387	61,335,018	45,263,315	48,729,026
投資信託受益証券(評価額)	1,695,824,525	1,668,304,985	1,621,674,360	1,584,319,907	1,531,713,065	1,498,249,940
マネー・アカウント・マザーファンド(評価額)	1,746,106	1,709,329	1,653,306	1,603,065	1,592,692	1,520,988
未収入金	8,153,945	—	34,358,656	—	—	—
未収利息	632	583	528	1,243	917	988
(B) 負債	24,131,559	20,912,811	30,999,681	39,070,263	20,240,222	29,300,549
未払金	—	—	—	18,420,337	—	—
未払収益分配金	14,950,274	14,784,891	14,505,351	14,150,983	14,017,760	13,770,555
未払解約金	7,386,600	4,494,380	14,608,430	4,480,432	4,291,400	13,437,475
未払信託報酬	1,634,891	1,348,925	1,463,985	1,460,167	1,256,211	1,296,359
その他未払費用	159,794	284,615	421,915	558,344	674,851	796,160
(C) 純資産総額(A－B)	1,728,881,754	1,692,761,418	1,652,782,556	1,608,188,970	1,558,329,767	1,519,200,393
元本	4,983,424,971	4,928,297,098	4,835,117,093	4,716,994,627	4,672,586,842	4,590,185,097
次期繰越損益金	△3,254,543,217	△3,235,535,680	△3,182,334,537	△3,108,805,657	△3,114,257,075	△3,070,984,704
(D) 受益権総口数	4,983,424,971口	4,928,297,098口	4,835,117,093口	4,716,994,627口	4,672,586,842口	4,590,185,097口
1万口当たり基準価額(C/D)	3,469円	3,435円	3,418円	3,409円	3,335円	3,310円

(注) 当ファンドの第156期首元本額は5,078,353,811円、第156～161期中追加設定元本額は127,560,353円、第156～161期中一部解約元本額は615,729,067円です。

(注) 1口当たり純資産額は、第156期0.3469円、第157期0.3435円、第158期0.3418円、第159期0.3409円、第160期0.3335円、第161期0.3310円です。

(注) 2026年4月15日現在、純資産総額は元本額を下回っており、その差額は3,070,984,704円です。

○損益の状況

項 目	第156期	第157期	第158期	第159期	第160期	第161期
	2025年10月16日～ 2025年11月17日	2025年11月18日～ 2025年12月15日	2025年12月16日～ 2026年1月15日	2026年1月16日～ 2026年2月16日	2026年2月17日～ 2026年3月16日	2026年3月17日～ 2026年4月15日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	22,581,015	22,446,409	22,093,375	21,430,279	21,497,468	21,220,869
受取配当金	22,566,367	22,433,642	22,076,511	21,406,372	21,477,605	21,202,253
受取利息	14,648	12,767	16,864	23,907	19,863	18,616
(B) 有価証券売買損益	△ 21,818,250	△ 23,172,130	△ 13,952,322	△ 9,893,540	△ 40,820,130	△ 17,673,959
売買益	142,267	72,480	154,393	112,619	133,373	266,750
売買損	△ 21,960,517	△ 23,244,610	△ 14,106,715	△ 10,006,159	△ 40,953,503	△ 17,940,709
(C) 信託報酬等	△ 1,794,685	△ 1,480,767	△ 1,607,075	△ 1,602,883	△ 1,378,989	△ 1,423,061
(D) 当期繰越損益金 (A+B+C)	△ 1,031,920	△ 2,206,488	6,533,978	9,933,856	△ 20,701,651	2,123,849
(E) 前期繰越損益金	△1,992,557,300	△1,976,906,538	△1,948,216,966	△1,899,757,891	△1,878,084,973	△1,870,658,866
(F) 追加信託差損益金	△1,246,003,723	△1,241,637,763	△1,226,146,198	△1,204,830,639	△1,201,452,691	△1,188,679,132
(配当等相当額)	(243,305,285)	(244,377,584)	(242,947,063)	(240,475,057)	(241,420,496)	(240,518,661)
(売買損益相当額)	(△1,489,309,008)	(△1,486,015,347)	(△1,469,093,261)	(△1,445,305,696)	(△1,442,873,187)	(△1,429,197,793)
(G) 計 (D+E+F)	△3,239,592,943	△3,220,750,789	△3,167,829,186	△3,094,654,734	△3,100,239,315	△3,057,214,149
(H) 収益分配金	△ 14,950,274	△ 14,784,891	△ 14,505,351	△ 14,150,983	△ 14,017,760	△ 13,770,555
次期繰越損益金 (G+H)	△3,254,543,217	△3,235,535,680	△3,182,334,537	△3,108,805,657	△3,114,257,075	△3,070,984,704
追加信託差損益金	△1,246,003,723	△1,241,637,763	△1,226,146,198	△1,204,830,639	△1,201,452,691	△1,188,679,132
(配当等相当額)	(243,305,285)	(244,377,584)	(242,947,063)	(240,475,057)	(241,420,496)	(240,518,661)
(売買損益相当額)	(△1,489,309,008)	(△1,486,015,347)	(△1,469,093,261)	(△1,445,305,696)	(△1,442,873,187)	(△1,429,197,793)
分配準備積立金	803,006,243	796,540,595	784,272,973	767,325,911	762,993,184	752,209,721
繰越損益金	△2,811,545,737	△2,790,438,512	△2,740,461,312	△2,671,300,929	△2,675,797,568	△2,634,515,293

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程 (2025年10月16日～2026年4月15日) は以下の通りです。

項 目	2025年10月16日～ 2025年11月17日	2025年11月18日～ 2025年12月15日	2025年12月16日～ 2026年1月15日	2026年1月16日～ 2026年2月16日	2026年2月17日～ 2026年3月16日	2026年3月17日～ 2026年4月15日
a. 配当等収益(経費控除後)	20,786,715円	20,965,974円	20,486,772円	19,827,957円	20,119,045円	19,798,398円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金繰戻後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	243,305,285円	244,377,584円	242,947,063円	240,475,057円	241,420,496円	240,518,661円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	797,169,802円	790,359,512円	778,291,552円	761,648,937円	756,891,899円	746,181,878円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	1,061,261,802円	1,055,703,070円	1,041,725,387円	1,021,951,951円	1,018,431,440円	1,006,498,937円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	2,129円	2,142円	2,154円	2,166円	2,179円	2,192円
g. 分配金	14,950,274円	14,784,891円	14,505,351円	14,150,983円	14,017,760円	13,770,555円
h. 分配金(1万口当たり)	30円	30円	30円	30円	30円	30円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上処理しています。

○分配金のお知らせ

	第156期	第157期	第158期	第159期	第160期	第161期
1 万口当たり分配金 (税込み)	30円	30円	30円	30円	30円	30円

○お知らせ

約款変更について

2025年10月16日から2026年4月15日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

- 当ファンドについて、「一般社団法人投資信託協会」の合併に伴ない、その記載を「一般社団法人資産運用業協会」に変更すべく、2026年4月1日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。(付表、第8条)

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

種類・項目	アジア・コーポレート・ボンド・ファンド クラスA（JPYヘッジド・ユニット）	
	ケイマン籍円建外国投資信託	
運用の基本方針		
基本方針	<p>利子収入の獲得および信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。</p>	
主な投資対象	<p>日本を除くアジアの国・地域の企業などが発行する社債を主要投資対象とします。</p>	
投資方針	<ul style="list-style-type: none"> ・運用にあたっては、日本を除くアジアの国・地域の企業などが発行する社債を主な投資対象とし、利子収入の獲得および信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。 ・ファンドの純資産総額の10%までは、オーストラリアの企業などが発行する社債にも投資することができます。 ・実質外貨建資産については、為替変動リスクの低減を図るため、原則として為替ヘッジを行ないます。 	
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・取得時において、S & P社またはムーディーズ社の格付がCCC+/Caa1格以下の債券への投資は、ファンドの純資産総額の10%以下とします。 ・ソブリン債の投資比率は、ファンドの純資産総額の10%以下とします。 ・株式への投資は行ないません。 ・流動性の乏しい証券への投資は、ファンドの純資産総額の15%以下とします。 ・外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 ・デリバティブおよび外国為替予約取引の利用は、原則としてヘッジ目的および資産の効率的な運用に資することを目的とします。 	
収益分配	<p>原則として、毎月8日（休日の場合は翌営業日）に分配を行ないます。なお、管理会社の判断により収益分配を行わないことがあります。</p>	
ファンドに係る費用		
信託報酬など	<p>純資産総額に対して年率0.64%以内 （国内における消費税等相当額はかかりません。）</p>	
申込手数料	<p>ありません。</p>	
信託財産留保額	<p>ありません。</p>	
その他の費用など	<p>事務管理費用、資産の保管費用、有価証券売買時の売買委託手数料、設立に係る費用、法律顧問費用、監査費用、信託財産に関する租税など。</p>	
その他		
投資顧問会社	<p>アモーヴァ・アセットマネジメント・アジアリミテッド ※2025年9月1日付で「日興アセットマネジメント アジア リミテッド」から変更</p>	
管理会社	<p>アモーヴァAM・グローバルケイマンリミテッド ※2025年9月1日付で「日興AMグローバル・ケイマン・リミテッド」から変更</p>	
信託期間	<p>2109年12月31日まで</p>	
決算日	<p>原則として、毎年2月末日</p>	

◆投資ポートフォリオ

アジア・コーポレート・ボンド・ファンド

2025年2月28日現在

	額面	公正価値 (米ドル)	純資産に 占める割合 (%)
社債			
オーストラリア (取得原価 : 2,109,681米ドル)			
US\$ CIMIC Finance (USA) Pty Ltd 7% 25-Mar-34	600,000	642,379	0.94
US\$ Commonwealth Bank of Australia 3.784% 14-Mar-32	500,000	456,668	0.67
US\$ Mineral Resources Ltd 8.125% 01-May-27	200,000	199,976	0.29
US\$ National Australia Bank 2.99% 21-May-31	500,000	441,572	0.65
US\$ Santos Finance Ltd 6.875% 19-Sep-33	400,000	432,971	0.64
		2,173,566	3.19
中国 (取得原価 : 19,854,576米ドル)			
US\$ AAC Technology 2.625% 02-Jun-26	1,000,000	971,198	1.43
US\$ AAC Technology 3.75% 02-Jun-31	500,000	456,520	0.67
US\$ Alibaba Group 4.5% 28-Nov-34	500,000	479,793	0.70
US\$ Alibaba Group 5.25% 26-May-35	400,000	404,523	0.59
US\$ Alibaba Group 2.7% 09-Feb-41	750,000	531,295	0.78
US\$ Alibaba Group 5.625% 26-Nov-54	200,000	203,663	0.30
US\$ BOC Aviation Ltd 4.5% 23-May-28	500,000	499,537	0.73
US\$ Central Plaza Development Ltd 4.65% 19-Jan-26	600,000	588,372	0.86
US\$ CFAMC II Co Ltd 4.875% 22-Nov-26	500,000	498,640	0.73
US\$ CFAMC III Co Ltd 4.25% 07-Nov-27	450,000	439,178	0.64
US\$ China Cinda (2020) I Management Ltd 5.5% 23-Jan-30	400,000	409,331	0.60
US\$ China Great Wall AMC International Holdings 2.375% 18-Aug-30	500,000	431,280	0.63
US\$ China Hongqiao Group Ltd 7.05% 10-Jan-28	500,000	512,005	0.75
US\$ China Modern Dairy Holdings 2.125% 14-Jul-26	750,000	720,047	1.06
US\$ China Oil and Gas Group 4.7% 30-Jun-26	250,000	237,662	0.35
US\$ Citic Ltd 2.85% 25-Feb-30	500,000	462,068	0.68
US\$ Far East Horizon Ltd 4.25% 26-Oct-26	500,000	489,014	0.72
US\$ Far East Horizon Ltd 6.625% 16-Apr-27	800,000	814,128	1.19
US\$ Fortune Star (BVI) Ltd 5.05% 27-Jan-27	400,000	379,184	0.56
US\$ Frانشion Brilliant 4.25% 23-Jul-29	200,000	175,155	0.26
US\$ Fuqing Investment Management Ltd 3.25% 23-Jun-25	1,000,000	985,315	1.45
US\$ GLP China Holdings Ltd 2.95% 29-Mar-26	200,000	186,207	0.27
US\$ Greentown China Holdings 5.65% 13-Jul-25	1,100,000	1,096,173	1.61
US\$ Greentown China Holdings 8.45% 24-Feb-28	400,000	403,524	0.59
US\$ Longfor Group Holdings 3.375% 13-Apr-27	200,000	172,555	0.25
US\$ Longfor Group Holdings 4.5% 16-Jan-28	200,000	170,257	0.25
US\$ Meituan 4.625% 02-Oct-29	200,000	198,200	0.29
US\$ Ping An Real Estate Capital Ltd 3.45% 29-Jul-26	500,000	469,355	0.69
US\$ Shui On Development Holdings 5.5% 03-Mar-25	200,000	200,000	0.30
US\$ Shui On Development Holdings 5.5% 29-Jun-26	200,000	189,790	0.28
US\$ Sinochem Overseas Capital Co Ltd 6.3% 12-Nov-40	500,000	559,376	0.82
US\$ Sunshine Life Insurance 4.5% 20-Apr-26	1,000,000	990,042	1.45

	額面	公正価値 (米ドル)	純資産に 占める割合 (%)
社債 (続き)			
中国 (取得原価 : 19,854,576米ドル) (続き)			
US\$ Talent Yield International Ltd 3.125% 06-May-31	750,000	683,834	1.00
US\$ Tencent 3.975% 11-Apr-29	500,000	490,820	0.72
US\$ Tencent Holdings Ltd 2.39% 03-Jun-30	500,000	447,794	0.66
US\$ Tencent Holdings Ltd 3.24% 03-Jun-50	200,000	138,811	0.20
US\$ Vanke Real Estate (Hong Kong) 3.975% 09-Nov-27	200,000	143,446	0.21
US\$ Xiaomi Best Time International Ltd 2.875% 14-Jul-31	400,000	359,179	0.53
US\$ Yango Justice International 10.25% 15-Sep-22*	1,000,000	-	-
US\$ Yanlord Land Group Ltd 5.125% 20-May-26	600,000	580,571	0.85
US\$ Yunda Holding 2.25% 19-Aug-25	200,000	196,822	0.29
US\$ ZhongAn Online P&C Insurance Co Ltd 3.125% 16-Jul-25	500,000	496,253	0.73
US\$ ZhongAn Online P&C Insurance Co Ltd 3.5% 08-Mar-26	500,000	490,530	0.72
		19,351,447	28.39
香港 (取得原価 : 5,870,036米ドル)			
US\$ AIA Group 3.2% 16-Sep-40	200,000	154,615	0.23
US\$ China Ping An Insurance Overseas 2.85% 12-Aug-31	800,000	700,098	1.03
US\$ HKT Capital No.6 3% 18-Jan-32	500,000	440,617	0.65
US\$ Hongkong Land Finance 2.25% 15-Jul-31	200,000	170,617	0.25
US\$ Jardine Matheson 2.5% 09-Apr-31	500,000	438,343	0.64
US\$ Li & Fung 4.5% 18-Aug-25	463,000	459,966	0.68
US\$ LS Finance (2025) 4.5% 26-Jun-25	200,000	197,875	0.29
US\$ Melco Resorts Finance Ltd 5.25% 26-Apr-26	400,000	397,517	0.58
US\$ Melco Resorts Finance Ltd 5.625% 17-Jul-27	200,000	197,547	0.29
US\$ Melco Resorts Finance Ltd 5.75% 21-Jul-28	250,000	241,838	0.36
US\$ Nan Fung Treasury Ltd 5% 05-Sep-28	750,000	737,624	1.08
US\$ Nan Fung Treasury Ltd 3.625% 27-Aug-30	200,000	180,933	0.27
US\$ New World Development 8.625% 08-Feb-28	200,000	138,882	0.20
US\$ New World Development 4.125% 18-Jul-29	200,000	118,981	0.17
US\$ PCGI Intermediate Holdings (III) 4.5% 23-Aug-26	1,100,000	1,064,993	1.56
US\$ PCPD Capital Ltd 5.125% 18-Jun-26	400,000	360,320	0.53
		6,000,766	8.81
インド (取得原価 : 5,285,492米ドル)			
US\$ CA Magnum 5.375% 31-Oct-26	800,000	790,172	1.16
US\$ Continuum Green Energy (India) 7.5% 26-Jun-33	200,000	203,732	0.30
US\$ HPCL-Mittal Energy Ltd 5.25% 28-Apr-27	500,000	492,418	0.72
US\$ IIFL Finance Ltd 8.75% 24-Jul-28	350,000	355,890	0.52
US\$ India Clean Energy Holdings 4.5% 18-Apr-27	400,000	384,777	0.57

	額面	公正価値 (米ドル)	純資産に 占める割合 (%)	
社債 (続き)				
インド (取得原価 : 5,285,492米ドル) (続き)				
US\$	India Cleantech Energy 4.7% 10-Aug-26	250,000	193,645	0.28
US\$	IRB Infrastructure Development 7.11% 11-Mar-32	500,000	510,017	0.75
US\$	NTPC Ltd 4.5% 19-Mar-28	500,000	496,156	0.73
Piramal Capital and Housing Finance Ltd 7.8%				
US\$	29-Jan-28	250,000	252,677	0.37
US\$	Reliance Industries Ltd 3.625% 12-Jan-52	350,000	250,992	0.37
US\$	ReNew Power 4.5% 14-Jul-28	200,000	188,713	0.28
US\$	Shriram Finance Ltd 6.15% 03-Apr-28	300,000	298,477	0.44
US\$	UPL Corp 4.625% 16-Jun-30	200,000	180,001	0.26
US\$	Vedanta Resources 10.25% 03-Jun-28	200,000	206,909	0.30
US\$	Vedanta Resources 10.875% 17-Sep-29	300,000	315,356	0.46
US\$	Vedanta Resources 11.25% 03-Dec-31	200,000	216,652	0.32
			<u>5,336,584</u>	<u>7.83</u>
インドネシア (取得原価 : 3,403,906米ドル)				
US\$	Freeport Indonesia 6.2% 14-Apr-52	200,000	200,828	0.29
US\$	Indofood CBP Sukses Makmur 3.398% 09-Jun-31	500,000	453,125	0.67
US\$	Indofood CBP Sukses Makmur 3.541% 27-Apr-32	250,000	225,712	0.33
US\$	Indofood CBP Sukses Makmur 4.745% 09-Jun-51	500,000	416,070	0.61
US\$	LLPL Capital Pte 6.875% 04-Feb-39	400,000	296,718	0.44
US\$	Medco Bell Pte Ltd 6.375% 30-Jan-27	200,000	201,198	0.30
US\$	Medco Maple Tree Pte Ltd 8.96% 27-Apr-29	500,000	526,890	0.77
US\$	Minejesa Capital BV 5.625% 10-Aug-37	400,000	382,034	0.56
US\$	Nickel Industries Ltd 11.25% 21-Oct-28	250,000	265,092	0.39
US\$	Perusahaan Listrik Negara 4% 30-Jun-50	400,000	292,747	0.43
US\$	Star Energy 4.85% 14-Oct-38	200,000	188,762	0.28
			<u>3,449,176</u>	<u>5.07</u>
マカオ (取得原価 : 2,422,823米ドル)				
US\$	MGM China Holdings Ltd 7.125% 26-Jun-31	240,000	247,679	0.36
US\$	Sands China Ltd 5.4% 08-Aug-28	500,000	501,826	0.74
US\$	Sands China Ltd 4.875% 18-Jun-30	500,000	474,276	0.70
US\$	Studio City Finance 6.5% 15-Jan-28	400,000	393,957	0.58
US\$	Wynn Macau Ltd 5.5% 01-Oct-27	300,000	295,856	0.43
US\$	Wynn Macau Ltd 5.625% 26-Aug-28	400,000	388,617	0.57
US\$	Wynn Macau Ltd 5.125% 15-Dec-29	250,000	234,832	0.34
			<u>2,537,043</u>	<u>3.72</u>
マレーシア (取得原価 : 1,863,106米ドル)				
US\$	GENM Capital Labuan Ltd 3.882% 19-Apr-31	250,000	223,240	0.33
US\$	GOHL Capital 4.25% 24-Jan-27	1,000,000	983,378	1.44

	額面	公正価値 (米ドル)	純資産に 占める割合 (%)	
社債 (続き)				
マレーシア (取得原価 : 1,863,106米ドル) (続き)				
US\$	Khazanah Capital Ltd 4.759% 05-Sep-34	250,000	245,496	0.36
US\$	Petronas 4.5% 18-Mar-45	500,000	441,702	0.65
			1,893,816	2.78
モンゴル (取得原価 : 1,106,601米ドル)				
US\$	Golomt Bank of Mongolia 11% 20-May-27	400,000	417,701	0.61
US\$	Mongolian Mining Corp 12.5% 13-Sep-26	300,000	319,574	0.47
US\$	Trade and Development Bank of Mongolia 8.5% 23-Dec-27	400,000	396,500	0.58
			1,133,775	1.66
フィリピン (取得原価 : 1,477,568米ドル)				
US\$	Rizal Commercial Banking 5.5% 18-Jan-29	500,000	505,993	0.74
US\$	Security Bank Corp 5.5% 14-May-29	500,000	510,610	0.75
US\$	VLL International Inc 7.25% 20-Jul-27	500,000	476,635	0.70
			1,493,238	2.19
シンガポール (取得原価 : 776,701米ドル)				
US\$	GLP Pte Ltd 3.875% 04-Jun-25	800,000	783,007	1.15
			783,007	1.15
韓国 (取得原価 : 685,371米ドル)				
US\$	Kookmin Bank 4.5% 01-Feb-29	500,000	492,305	0.73
US\$	Shinhan Bank 5.75% 15-Apr-34	200,000	206,234	0.30
			698,539	1.03
台湾 (取得原価 : 498,565米ドル)				
US\$	Cathaylife Singapore Pte Ltd 5.95% 05-Jul-34	500,000	529,443	0.78
			529,443	0.78
タイ (取得原価 : 1,763,392米ドル)				
US\$	GC Treasury Centre 2.98% 18-Mar-31	250,000	219,245	0.32
US\$	Muangthai Capital 6.875% 30-Sep-28	1,000,000	1,005,231	1.48
US\$	PTTEP Treasury 3.903% 06-Dec-59	750,000	565,698	0.83
			1,790,174	2.63
英国 (取得原価 : 459,051米ドル)				
US\$	CK Hutchison International 24 5.5% 26-Apr-34	450,000	463,865	0.68
			463,865	0.68
ベトナム (取得原価 : 569,031米ドル)				
US\$	Mong Duong Finance BV 5.125% 07-May-29	671,000	496,515	0.73
			496,515	0.73
社債合計 (取得原価 : 48,145,900米ドル)		48,130,954	70.64	

	額面	公正価値 (米ドル)	純資産に 占める割合 (%)
変動利付債 (続き)			
韓国 (取得原価 : 1,909,020米ドル)			
US\$ Hana Bank 3.5% FRN Perp 19-Apr-70	500,000	485,811	0.71
US\$ Kyobo Life Insurance Co Ltd FRN 15-Jun-52	438,000	446,112	0.66
US\$ Woori Bank FRN Perp 24-Jul-49	1,000,000	1,015,559	1.49
		<u>1,947,482</u>	<u>2.86</u>
タイ (取得原価 : 1,879,667米ドル)			
US\$ Kasikornbank FRN Perp	400,000	384,014	0.56
US\$ Kasikornbank FRN Perp	400,000	399,215	0.59
US\$ Krungthai Bank FRN Perp	1,000,000	981,075	1.44
US\$ Muang Thai Life Assurance FRN 27-Jan-37	200,000	195,765	0.29
		<u>1,960,069</u>	<u>2.88</u>
英国 (取得原価 : 4,094,694米ドル)			
US\$ Standard Chartered FRN 16-Nov-28	1,000,000	1,073,263	1.58
US\$ Standard Chartered FRN 21-Jan-29	600,000	610,352	0.90
US\$ Standard Chartered FRN 21-May-30	750,000	729,544	1.07
US\$ Standard Chartered FRN 18-Feb-36	1,200,000	1,065,527	1.56
US\$ Standard Chartered FRN 14-Jul-69	400,000	353,517	0.52
US\$ Standard Chartered FRN Perp	200,000	180,248	0.26
US\$ Standard Chartered FRN Perp	300,000	310,725	0.46
		<u>4,323,176</u>	<u>6.35</u>
変動利付債合計 (取得原価 : 16,366,705米ドル)		<u>17,005,871</u>	<u>24.96</u>
投資合計、公正価値 (取得原価 : 65,221,825米ドル)		<u>65,850,089</u>	<u>96.65</u>
為替先渡契約		<u>173,096</u>	<u>0.25</u>
純金融資産合計		<u>66,023,185</u>	<u>96.90</u>
その他純資産		<u>2,111,283</u>	<u>3.10</u>
純資産合計		<u>68,134,468</u>	<u>100.00</u>

* 債務不履行証券

通貨コード	通貨名称	国名
US\$	米ドル	米国

為替先渡契約

2025年2月28日時点において、シリーズ・トラストは保管会社との間で以下の為替先渡契約を保有していた。

契約額買い	通貨	満期日	支払	外貨受取	未実現利益
			US\$	US\$	US\$
1,942,431,483	JPY	18-Jul-25	(12,918,891)	13,091,987	173,096
					173,096
					為替先渡契約に係る未実現利益

上記為替先渡契約はクラスA JPYヘッジド・ユニットのヘッジに関連するものである。上記の未決済契約の他方通貨は米ドルである。上記の為替先渡契約は当期を通して保有していた為替先渡契約の代表的なものである。

デリバティブ商品とヘッジ活動

シリーズ・トラストは、その取り組むデリバティブ商品やヘッジ活動についての情報開示に関し、FASB会計基準編纂書に記される権威あるガイダンスを採用している。このガイダンスはデリバティブおよびヘッジ活動についての高度な開示を必要とし、それによって財務報告の透明性を高めている。このガイダンスの目的は、なぜ、どのようにデリバティブ商品が使われているか、デリバティブ商品や関連したヘッジがどのように会計処理されているか、そしてデリバティブ商品や関連したヘッジが財務状況や業績、キャッシュフローに関係するとすればどのような影響を与えているかについて、財務諸表のユーザーに対し理解を深めるための目安を示すことである。このガイダンスを採用することで、資産負債計算書、損益計算書あるいは純資産変動計算書には何らの影響もなかった。シリーズ・トラストはいかなるデリバティブ商品もこのガイドの示すところのヘッジ商品として指定していない。

以下の表は2025年2月28日に終了した年度の損益計算書に含まれるデリバティブに係る純損失を示している。各投資の主なリスク・エクスポージャーは外国為替である。

	実現損失	純未実現利益の変動額	合計	当期中平均活動額*
	US\$	US\$	US\$	US\$
為替先渡契約	(1, 019, 458)	76, 902	(942, 556)	(153, 864)

*当期中平均活動額は、米ドルに転換された各契約の平均想定エクスポージャーを用いて計算された購入活動額に基づいている。

2025年2月28日に終了した年度の為替先渡契約に係る想定エクスポージャーは、米ドル売り円買いの純額であり、クラスA（JPYヘッジド・ユニット）の平均純資産の近似値である。

◆貸借対照表・損益計算書等

アジア・コーポレート・ボンド・ファンド

<貸借対照表>

2025年2月28日現在
(米ドルで表示)

資産	
投資・公正価値（取得価格：65,221,825米ドル）	65,850,089
現金	1,004,829
外貨（取得原価：1,784米ドル）	1,771
委託証拠金	35,567
為替先渡契約に係る未実現利益	173,096
投資売却に係る未収金	519,201
未収利息	852,545
資産合計	68,437,098
負債	
買戻受益証券に係る未払金	106,397
未払運用報酬	98,762
未払利息	81
その他の未払報酬	97,390
負債合計	302,630
純資産	
純資産	68,134,468
受益証券1口当たり純資産価額 - クラスA JPYヘッジド・ユニット（純資産1,967,202,917円および受益証券残高7,988,499,602口に基づく）	JPY 0.2463
受益証券1口当たり純資産価額 - クラスB アンヘッジド・ユニット（純資産8,300,320,684円および受益証券残高27,040,597,263口に基づく）	JPY 0.3070

<純資産変動計算書>

2025年2月28日に終了した会計年度
(米ドルで表示)

運用による純資産の純増加額	
投資純利益	4,872,328
実現純損失	(1,181,407)
未実現純評価益の変動額	1,096,200
運用による純資産の純増加額	4,787,121
受益者への分配金	
クラスA（JPYヘッジド・ユニット）	(2,000,143)
分配金合計	(2,000,143)
資本取引より	
受益証券の発行： クラスA（JPYヘッジド・ユニット）(696,994,060口)	1,185,325
	1,185,325
受益証券買戻し：	
クラスA（JPYヘッジド・ユニット）(1,433,611,583口)	(2,423,583)
クラスB（アンヘッジド・ユニット）(6,269,688,690口)	(12,319,067)
	(14,742,650)
資本取引による純資産の純減少額	(13,557,325)
純資産の減少額合計	(10,770,347)
純資産	
期首	78,904,815
期末	68,134,468

<損益計算書>

2025年2月28日に終了した会計年度
(米ドルで表示)

投資収益	
利息収入	5,449,315
投資収益合計	5,449,315
費用	
支払利息	81
運用報酬	426,176
管理報酬	33,065
専門家報酬	61,993
受託者報酬	14,961
保管費用	26,580
登録費用	5,637
委託手数料	206
その他費用	8,288
ファンド費用合計	576,987
投資純利益	4,872,328
実現純損失および未実現純評価益の変動額	
実現損失	
投資有価証券	(205,107)
外国為替取引および為替先渡契約	(976,300)
実現純損失	(1,181,407)
未実現純評価益の変動額	
投資有価証券	1,017,881
外国為替取引および為替先渡契約	78,319
未実現純評価益の変動額	1,096,200
実現純損失および未実現純評価益の変動額	(85,207)
運用による純資産の純増加額	4,787,121

<財務ハイライト>

2025年2月28日に終了した会計年度
(日本円で表示)

	クラスA (JPYヘッジド・ ユニット)	クラスB (アンヘッジド・ ユニット)
受益証券1口当たりの運用成績：		
受益証券1口当たりの純資産価額（期首）	0.2765	0.2821
投資運用から生じた利益^(a)		
投資純利益	0.0171	0.0196
実現純（損失）/利益および未実現純（損失）/利益の変動額	(0.0113)	0.0053
投資運用収益合計	0.0058	0.0249
分配金	(0.0360)	-
受益証券1口当たりの純資産価額（期末）	0.2463	0.3070
トータル・リターン ^(a)	2.21%	8.83%
財務比率／補完データ：		
純資産平均残高に対する費用の割合 ^(a)	(0.77%)	(0.77%)
純資産平均残高に対する投資純利益の比率 ^(a)	6.54%	6.53%

^(a) トータル・リターンは当期中の純資産価額の変動額に基づいて計算されている。トータル・リターンには分配された金額に関連するリターンも含まれている。費用の割合および投資純利益の比率は当期中の純資産平均残高に基づいて計算されている。財務ハイライトには、すべての投資関連費用および運用費用が反映されている。

^(b) 実績は資本取引を行った時期により異なる可能性がある。受益証券1口当たりの情報は当期中の日次平均受益証券口数に基づいて計算されている。

マネー・アカウント・マザーファンド

運用報告書

第16期（決算日 2025年10月14日）
（2024年10月16日～2025年10月14日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2009年10月30日から原則無期限です。
運用方針	公社債への投資により、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要運用対象	わが国の国債および格付の高い公社債を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資は行ないません。 外貨建資産への投資は行ないません。

ファンド概要

主として、わが国の国債および格付の高い公社債に投資を行ない、利息等収益の確保をめざして運用を行ないます。ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社

<636843>

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	純 資 産 額
		騰 落	中 率			
12期(2021年10月12日)	円		%		%	百万円
	10,023		△0.0		—	1,125
13期(2022年10月12日)	10,022		△0.0		—	560
14期(2023年10月12日)	10,018		△0.0		—	458
15期(2024年10月15日)	10,023		0.0		61.8	437
16期(2025年10月14日)	10,057		0.3		60.3	431

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率
		騰 落	率		
(期 首) 2024年10月15日	円		%		%
	10,023		—		61.8
10月末	10,024		0.0		123.6
11月末	10,025		0.0		123.6
12月末	10,026		0.0		62.0
2025年1月末	10,027		0.0		124.0
2月末	10,030		0.1		62.1
3月末	10,033		0.1		63.0
4月末	10,037		0.1		125.4
5月末	10,040		0.2		61.9
6月末	10,044		0.2		61.7
7月末	10,047		0.2		122.4
8月末	10,051		0.3		61.1
9月末	10,055		0.3		60.2
(期 末) 2025年10月14日	10,057		0.3		60.3

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

(2024年10月16日～2025年10月14日)

基準価額の推移

期間の初め10,023円の基準価額は、期間末に10,057円となり、騰落率は+0.3%となりました。

基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・利息収入などを得たこと。

(国内短期金利市況)

無担保コール翌日物金利は、期間の初めの0.23%近辺から、2025年1月の日銀金融政策決定会合において追加利上げが決定されたことなどを受けて、0.48%近辺で期間末を迎えました。

国庫短期証券（TB）3ヵ月物金利は、期間の初めの0.00%近辺から、日銀による利上げなどを受けて、0.43%近辺で期間末を迎えました。

ポートフォリオ

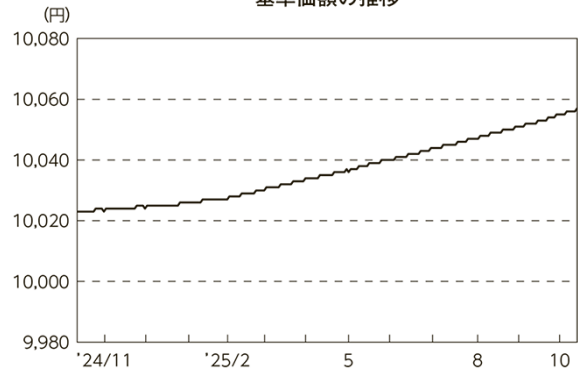
運用の基本方針に従い、国債の購入や現先取引、コール・ローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

○今後の運用方針

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主な投資対象は原則として、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コール・ローンや金銭信託などに投資することもあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

基準価額の推移



期首	期中高値	期中安値	期末
2024/10/15	2025/10/14	2024/10/16	2025/10/14
10,023円	10,057円	10,023円	10,057円

○1万口当たりの費用明細

(2024年10月16日～2025年10月14日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2024年10月16日～2025年10月14日)

公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	国債証券	1,329,265	— (1,340,000)

(注) 金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ()内は償還による減少分です。

○利害関係人との取引状況等

(2024年10月16日～2025年10月14日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2024年10月16日～2025年10月14日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○組入資産の明細

(2025年10月14日現在)

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区分	当 期 末							
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率			
					5年以上	2年以上	2年未満	
千円	千円	%	%	%	%	%		
国債証券	260,000	259,957	60.3	—	—	—	60.3	
合計	260,000	259,957	60.3	—	—	—	60.3	

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	当 期 末			
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券	%	千円	千円	
第454回利付国債（2年）	0.1	260,000	259,957	2025/11/1
合 計		260,000	259,957	

○投資信託財産の構成

(2025年10月14日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 259,957	% 60.2
コール・ローン等、その他	171,542	39.8
投資信託財産総額	431,499	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2025年10月14日現在)

項	目	当	期	末
				円
(A) 資産				431,499,255
	コール・ローン等			171,421,447
	公社債(評価額)			259,957,300
	未収利息			54,974
	前払費用			65,534
(B) 負債				162,885
	未払解約金			162,885
(C) 純資産総額(A-B)				431,336,370
	元本			428,906,307
	次期繰越損益金			2,430,063
(D) 受益権総口数				428,906,307口
	1万口当たり基準価額(C/D)			10,057円

(注) 当ファンドの期首元本額は436,053,084円、期中追加設定元本額は34,636,551円、期中一部解約元本額は41,783,328円です。

(注) 2025年10月14日現在の元本の内訳は以下の通りです。

・グローバル・プロスペクティブ・ファンド	237,562,073円	・アジアリートファンド(毎月分配型)	1,625,705円
・中華圏株式ファンド(毎月分配型)	42,240,292円	・全世界超分散株式ファンド	1,451,771円
・グローバルCOC債ファンド(為替ヘッジあり・毎月分配型)	33,158,876円	・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<米ドル・コース>(毎月分配型)	1,266,581円
・グローバルCOC債ファンド(為替ヘッジなし・毎月分配型)	24,353,849円	・アジアREITオープン(毎月分配型)	859,538円
・エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド(マネーボールファンド)	11,094,146円	・エマージング・プラス・円戦略コース	550,392円
・エマージング・プラス(マネーボールファンド)	9,837,087円	・ビムコUSハイインカム・ローン・ファンド(毎月分配型) 為替ヘッジあり	311,388円
・アジア社債ファンド Bコース(為替ヘッジなし)	7,615,170円	・グローバルCOC債ファンド(為替ヘッジあり・1年決算型)	293,617円
・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアル・コース>(毎月分配型)	5,774,595円	・世界標準債券ファンド(1年決算型)	240,262円
・エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド・ブラジルリアルコース	5,629,859円	・上場インデックスファンド海外新興国株式(MSCIエマージング)	99,902円
・インデックスファンドMLP(毎月分配型)	5,510,261円	・グローバルCOC債ファンド(為替ヘッジなし・年4回分配型)	23,544円
・世界標準債券ファンド	4,835,693円	・グローバルCOC債ファンド(為替ヘッジあり・年4回分配型)	22,311円
・アジア・ヘルスケア株式ファンド	4,751,226円	・上場インデックスファンド海外先進国株式(MSCI-KOKUSAI)	19,997円
・ビッグデータ新興国小型株ファンド(1年決算型)	4,746,016円	・上場インデックスファンド米国株式(S&P500)	19,983円
・グローバル株式トップフォーカス	4,366,021円	・上場インデックスファンド豪州リート(S&P/ASX200 A-REIT)	19,977円
・グローバルCOC債ファンド(為替ヘッジなし・1年決算型)	3,880,920円	・上場インデックスファンド新興国債券	9,981円
・DC世界株式・厳選投資ファンド	3,465,233円	・上場インデックスファンドフランス国債(為替ヘッジなし)	9,979円
・インド株式フォーカス(奇数月分配型)	2,520,790円	・上場インデックスファンドフランス国債(為替ヘッジあり)	9,979円
・エマージング・プラス・成長戦略コース	2,517,156円	・上場インデックスファンド豪州国債(為替ヘッジあり)	9,978円
・ビムコUSハイインカム・ローン・ファンド(毎月分配型) 為替ヘッジなし	2,376,905円	・上場インデックスファンド豪州国債(為替ヘッジなし)	9,978円
・グローバル・ダイナミックヘッジα	2,066,554円	・上場インデックスファンド米国株式(S&P500) 為替ヘッジあり	9,967円
・インデックスファンドMLP(1年決算型)	1,944,657円	・上場インデックスファンド米国債券(為替ヘッジなし)	9,958円
・アジア社債ファンド Aコース(為替ヘッジあり)	1,774,182円	・上場インデックスファンド米国債券(為替ヘッジあり)	9,958円

(注) 1口当たり純資産額は1.0057円です。

○損益の状況

(2024年10月16日～2025年10月14日)

項	目	当	期
(A)	配当等収益		743,589
	受取利息		743,589
(B)	有価証券売買損益		690,355
	売買益		759,798
	売買損	△	69,443
(C)	当期損益金(A+B)		1,433,944
(D)	前期繰越損益金		1,002,224
(E)	追加信託差損益金		129,505
(F)	解約差損益金	△	135,610
(G)	計(C+D+E+F)		2,430,063
	次期繰越損益金(G)		2,430,063

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○お知らせ

約款変更について

2024年10月16日から2025年10月14日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

- 当ファンドについて、2025年9月1日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。
 - ①委託会社である当社がその社名を「日興アセットマネジメント株式会社」から「アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社」に変更いたしました。(第1条、第6条)
 - ②法定運用報告書の交付は行なわない旨を定めている規定につき、投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に即した記載に変更するべく、変更を行ないました。(第45条)
 - ③当社の社名変更に伴ない、電子公告を掲載する当社ホームページのURLを「www.nikkoam.com/」から「www.amova-am.com」に変更いたしました。(第47条)